

ハンガリー投資促進公社と JOIが覚書締結

ハンガリー大使館



左からJOI近藤理事長、HIPAエーシク総裁

2015年11月23～27日、ハンガリー外務貿易省、ハンガリー投資促進公社（HIPA）、ハンガリー貿易公社（MNKH）によるデリゲーションが来日した。

11月25日、ローベルト・エーシクHIPA総裁はJOIを訪問し、日本企業のハンガリー向け直接投資促進を目的とした覚書を交わした。本覚書において、両機関は、情報交換やセミナー開催などの相互協力について合意した。

本デリゲーションでは、NECなどの日本企業と今後のビジネスについて協議したほか、エーシク総裁が、日刊工業新聞主催の「ハンガリー・ビジネスセミナー」で講演を行った。

日本からの投資

ハンガリーにとって、日本からのグリーンフィールド投資は450億ドルとアジアで最も大きく、47の製造業を含む141の日本企業が進出し、2万5000人の雇用

を創出している。

ハンガリー政府はこれまでに、アルパイン、ブリヂストン、デンソー、イビデン、スズキ、ゾルテック、タカタと戦略的協力協定を締結している。

HIPAのサービス

HIPAはハンガリー外務貿易省管轄のもと、官民における広範なネットワークを活かし、外国投資家がハンガリーへの投資を検討するため、質の高いサポート、またさまざまな付加サービスを提供している。

外国投資家は、以下に掲げる投資の全プロセスにおいて、ワンストップショップのサポートを無償で得られる。

意思決定段階

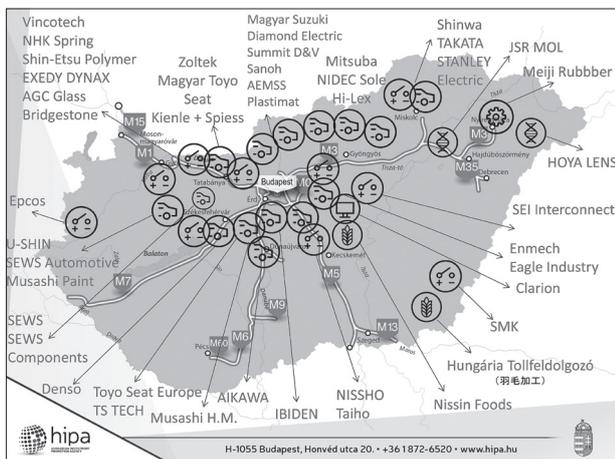
- 経済、産業別、インセンティブ、ビジネス環境、サプライヤーに関するオーダーメイドの情報提供
- 立地の調査・評価におけるサポート
- 現地視察や面談の調整
- 助成金の提供

導入段階

- 現地サプライヤーの紹介
- 許認可手続の円滑化
- VIPの奨励プログラム申込に対する支援

運用段階

- 投資拡大の支援
- アフターケア・サービス
- 政府と企業間の仲介



HIPAが提供している工業団地、投資用地などのデータベースには、グリーンフィールド、ブラウンフィールド投資向けの用地やオフィスが650件登録されており、投資家は、規模、立地、利用可能なインフラやインセンティブなどから、最適な条件を検索できる。

HIPAでは、世界120カ国で136人の外交官が現地窓口として投資家をサポートしている。日本でのお問い合わせは、ハンガリー大使館 アンナ・バーリン二等書記官（電話:03-5730-7120、Fax:03-5730-7124、E-mail:ABalint@mfa.gov.hu、URL: www.hipa.hu）まで。

